

第22回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会 課題の質問・回答

質問校名 佐賀県立鳥栖工業高等学校

競技部門名 木材加工部門

質問内容・回答

【質問内容】

①鉋の刃の調整について

事前固定不可となっておりますが、競技時間内で調整しなければならないのか、工具の点検後、競技開始前に刃を出してもいいのか、どちらでしょうか。

②自由がねの調整について

鉋同様の質問になります。調整が競技時間内の場合、固定していない状態で操作しやすいように開いた状態で置いておくのは可能でしょうか。

③競技中のゴミ（鉋くず・木くず・木端など）の処理について

県大会ではゴミは選手が作業エリアに出し、補助員で随時清掃という形式の実施でした。昨年の九州大会での講評で、ゴミをエリア外に排出することが好ましくないとの意見が出されたようです。要項の中には競技中に出るゴミの処理について記載されていませんし、事前説明でもくずを作業エリアから出してはいけないとの説明はなかったとのことでした。

作業エリアの整理・整頓、選手の作業時のことを考慮すれば、作業エリア外にゴミを排出する行為に不備はないと考えますが、今年度の対応について教えてください。

【回答】

①鉋の刃の調整については、全員の工具点検終了後、企画委員の指示で一斉に刃だしを行ってもらいます。

②自由がねも鉋と同様で、工具点検終了後に調整可能です。ただし、事前に開いた状態だと勾配の角度を合わせているものと勘違いするため締め付けネジまで確認しなければなりません。そのために工具検査に時間がかかりすぎると鉋や自由がねを調整する時間も少なくなると思います。できれば、自由がねについては、揃えてネジも緩めた状態で工具検査を受けてください。

③競技は競技エリア内で作業することが基本的な考えです。作業中に出たくず等についてはエリア内にできるだけとどめておいてください。故意でなければ多少エリア外に出ても仕方ないと思います。各エリアのすぐ近くにはゴミ箱と掃除用具を準備していますので、くず等が邪魔になるようであれば各選手自ら掃除用具等を使ってゴミ箱に排出してもらって構いません。今年度の九州・全国大会においては、補助員が随時清掃することはありません。